Panasonic®

取扱説明書

浄水器（専用水栓型） 家庭用

品番 **TKCK30SSK**（一般地仕様）

TKCK30SSKZ（寒冷地仕様）

※ 品番の頭には「JG」などのキッチンシリーズを示す英字 2 文字が入ります。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ **ご使用前に「安全上のご注意」(4 ～ 5 ページ)を必ずお読みください。**

■ 取扱説明書は保証書の「お引き渡し日・販売店(取付設置店)名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

■ 正しい設置および正しく使用されなかった場合の製品の故障および事故について、当社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

保証書付き

気になる項目をすぐにチェック！

もくじ

カートリッジで除去できる物質は？
☞ 22ページ

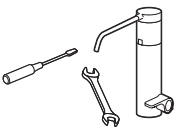
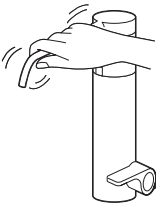
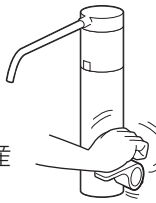
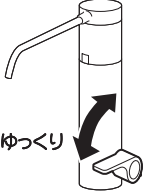
浄水はどのくらい日持ちしますか？
☞ 18ページ

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

禁　止

■ **飲用に合格した水(水道水など)以外には使用しない**
殺菌能力がなく、除去できる物質(22ページ参照)以外の有害物質は除去できないため、飲むと体調を損なう原因になります。

■ **加工および接合、市販浄水器具の取り付けなどの改造をしない**
器具が破損し、けがをしたり、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ **寒冷地仕様の場合、水抜きコックを水抜き以外の目的で開けない**
漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

禁　止

■ **配管などの解氷のため解氷機を使用する場合、水栓や配管には絶対に通電しない**
水栓や配管が発熱し、火災ややけど、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

分解禁止

■ **修理技術者以外の人は、決められた項目以外の分解・点検をしない**
器具が破損し、けがをしたり、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
水栓本体内部のメンテナンスは、取付設置店・販売店または「修理ご相談センター」（裏表紙参照）にご依頼ください。

⚠注意

禁　止

■ **吐水パイプに重いものをぶらさげたり、よりかかったりして無理な力を加えない**
器具が破損し、けがをしたり、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ **レバーによりかかったりして必要以上の強い力を加えない**
器具が破損し、けがをしたり、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ **浄水を魚などの飼育水に使用しない**
環境が変わり、魚などが死ぬ原因になることがあります。

禁　止

■ **交換用カートリッジを落としたり、強い力や衝撃を与えない**
カートリッジが破損・変形し、カートリッジ性能が発揮されないおそれがあります。

■ **水栓金具に、ものをぶつけたり落としたりしない**

■ **鋭利な物や硬いものをあてない**
めっきの表面が割れ、けがをするおそれがあります。また、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ **吐水口には何も取り付けない**
水栓が破損して水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ **吐水口に汚れた手で触れない**
吐水口周辺に一般細菌が増えやすくなり、体調を損なうおそれがあります。

⚠注意

■ **35 ℃より高温で使用しない**
器具の寿命が短くなり、性能を維持できなくなる場合があります。

■ **40 ℃より高温の湯をかけない**
水栓が破損してけがをするおそれがあります。

■ **めっきの表面が割れた場合は使用しない**
けがをするおそれがありますので、ただちに使用を停止し、新しい部品への交換を取付設置店・販売店または「修理ご相談センター」(裏表紙参照)にご依頼ください。

■ **カートリッジは他の用途に使用したり、分解しない**
小さな部品がありますので、お子様が誤って飲み込むなどのおそれがあります。

■ **レバーは急に操作せず、ゆっくり操作する**
漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ **毎日の使い始めは、約10秒間流してから使用する**
カートリッジ内および水栓本体内にたまって古くなった水で体調を損なうおそれがあります。

■ **2日以上使用しなかったときは、約1分間流してから使用する**
カートリッジ内および水栓本体内にたまって古くなった水で体調を損なうおそれがあります。

■ **浄水をくみ置きする場合は、清潔な密閉容器に入れて、常温で1日以内、冷蔵庫に保存して、2日以内に使う**
浄水は遊離残留塩素を除去しているため、長時間くみ置きすると一般細菌が増えやすくなり、体調を損なうおそれがあります。

■ **交換用カートリッジは必ず指定品を使用する**
(21ページを参照してください。)
指定品以外を使用すると、本来の性能が得られなかったり、水漏れにより、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ **カートリッジは定期的に交換する**
(9ページを参照してください。)
浄化機能が低下します。
水質・使用水量・水圧などにより大幅に早くなる場合がありますが、交換時期の目安(1日10 Lの使用で4か月)で必ず交換してください。

■ **カートリッジ交換後は、約1分間流してから使う**
交換直後はカートリッジの性能が十分発揮されないことがあります。なお、流量が安定するまで、10分程度かかる場合があります。
※交換直後、微細な気泡により白く濁ったように見えますが、異常ではありません。

■ **配管周り(キャビネット内、点検口内など)に水漏れや、がたつきがないか確認する**
劣化・磨耗などで器具が破損し、けがをしたり、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ **水栓取付部の、がたつきがないか確認する**
がたついたまま使用すると、配管に負担がかかり、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ **定期的に、吐水パイプを左右に回転させる**
回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また、無理に回そうとすると漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ **メンテナンスは、水栓本体を保持しながら行う**
吐水パイプやレバーを持って部品を外すと、器具が破損して漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

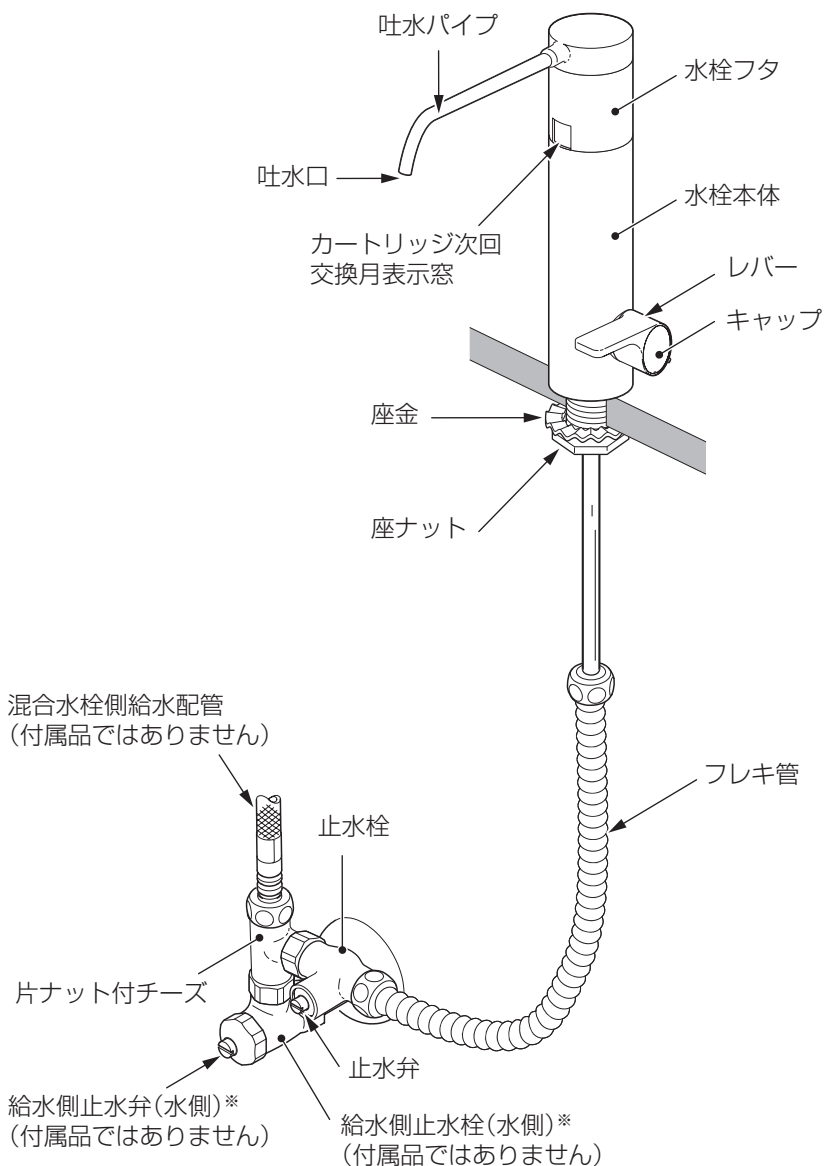
■ **凍結が予想される場合で一般地仕様の場合、少量の水を出す・配管部に布を巻くなど凍結を防止する**

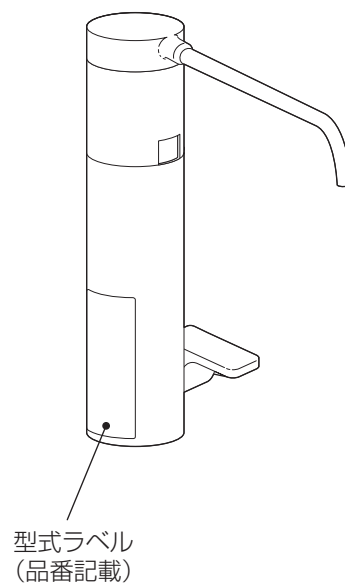
■ **寒冷地仕様の場合、配管と水栓金具の水抜き操作をする**
(12～13ページを参照してください。)
凍結破損して漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

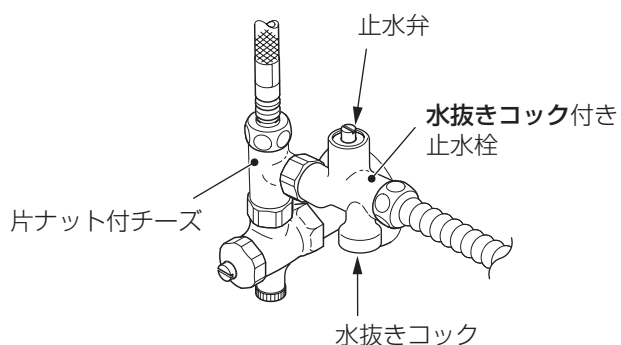
■ **凍結が予想される場合、カートリッジは凍結しない場所に保管する**
(12～13ページを参照してください。)
カートリッジが破損し、浄水器としての性能を維持できなくなるおそれがあります。

各部のなまえ

■ 各部のなまえ

一般地仕様を例に説明しています。

※ 実際と形が異なる場合があります。

■ 品番記載位置

寒冷地仕様

● 寒冷地仕様の場合は、止水栓に**水抜きコック**が付いています。

型式ラベル

使いかた

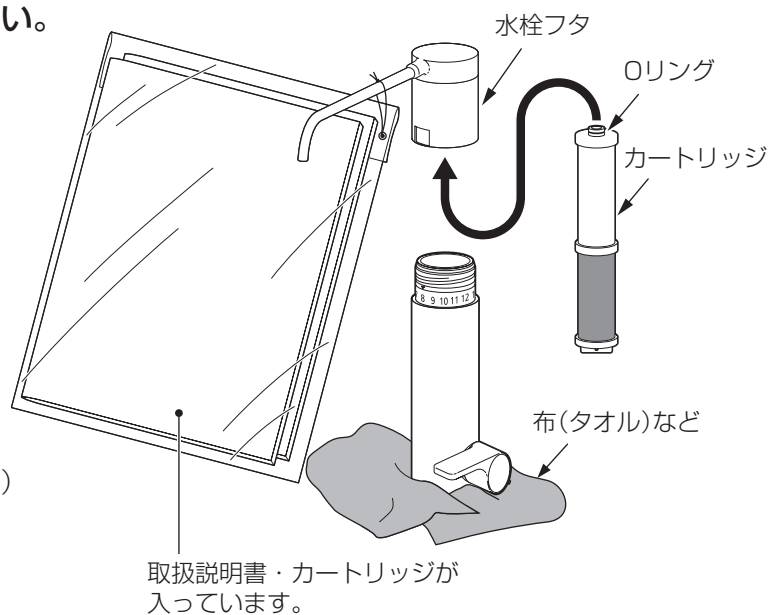
ご使用前に

必ず付属のカートリッジを取り付けてください。

ご使用前はカートリッジが入っていませんので、
このままでは浄水が出ません。
(水道水がそのまま出ます。)
取り付けかたは「カートリッジの交換のしかた」
(10〜11ページ)を参照してください。

<カートリッジ取り付け時の注意>

カートリッジを取り付ける前に、水道水を濁りが
なくなるまで流してください。
水道工事の際に大量のさびやゴミが水道水に混入
する場合があるため、これらを流し出さないと
カートリッジが早く目詰まりします。
(流量減少と塩素などの除去性能低下が早くなります。)

水栓本体から水があふれ出る場合がありますので、
布(タオル)などを水栓本体のまわりに敷くことを
おすすめします。

お願い

- **清潔な手で取り付けてください。**
- **カートリッジは、必ずOリング側を水栓フタに入れてください。**
  (カートリッジが破損するおそれがあります。)

使いかた

基本的な使いかた

⚠注意

禁　止

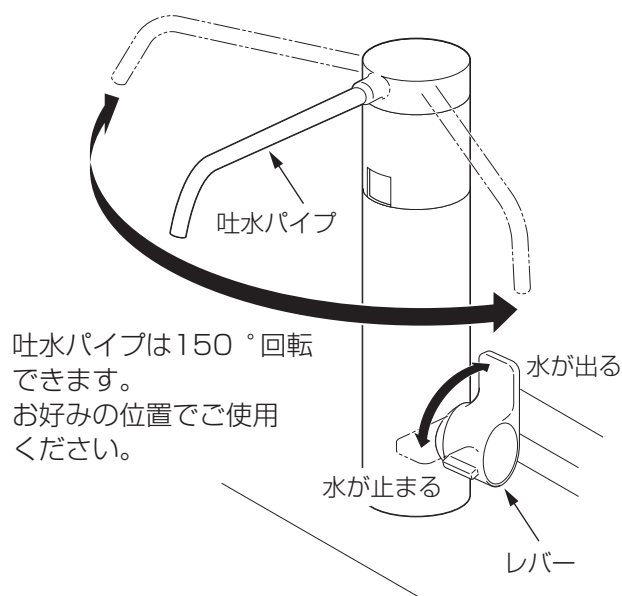
■ めっきの表面が割れた場合は使用しない
けがをするおそれがありますので、ただちに使用を停止し、新しい部品への交換を取付設置店・販売店または「修理ご相談センター」(裏表紙参照)にご依頼ください。

必ず守る

■ レバーハンドルは急に操作せず、ゆっくり操作する
漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ 水を出す・水を止める・流量調節する

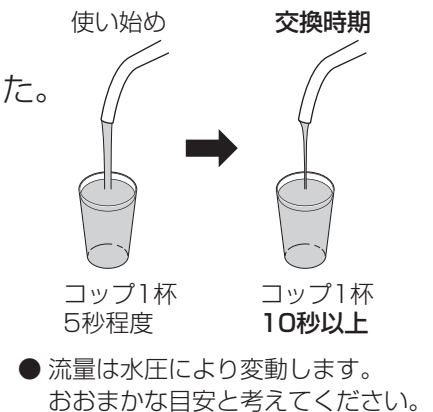
1 **レバーを上げて、水を出す**
上へ上げるほど流量が増します。

2 **レバーをいっぱいまで下げて、水を止める**

カートリッジを交換する

カートリッジは水道水中の濁りや塩素などを除去するため、流量が少なくなるとともに、塩素などの除去性能も低下します。
以下のような場合は、必ずカートリッジを交換してください。

- 流量が約1 L／分以下(**180 mLのコップ1杯10秒以上**)に減少した。
- 流量が急激に減少した。
- 浄水にカルキ臭やカビ臭がするようになった。

● 流量は水圧により変動します。
おおまかな目安と考えてください。

＜交換時期の目安＞
使用可能な総ろ過水量の目安は **1,200 L** です。
　1 日に 10 L ご使用の場合：**約 4 か月**
　1 日に 20 L ご使用の場合：**約 2 か月**

カートリッジの交換時期は、使用量、水圧、水質(濁り、赤さび、井戸水、その他)などや給水設備の汚れ、配管の老朽化などによって、目安より大幅に早くなることがあります。また配管工事のあとなども、目安より大幅に早くなることがあります。

お願い

- 新築やリフォーム、受水槽・配管などの掃除や断水後、および水道工事の際は、大量のさびやゴミが水道水中に混入する場合があるため、カートリッジを外した状態で水道水を流し、濁りがなくなってからカートリッジを取り付けてください。
- 飲料･調理用水以外は､水道水をご使用ください。浄水のみを長時間使用すると､塩素を含まない(殺菌できない)ため、シンクの排水管に雑菌が繁殖し、異臭が発生する場合があります。

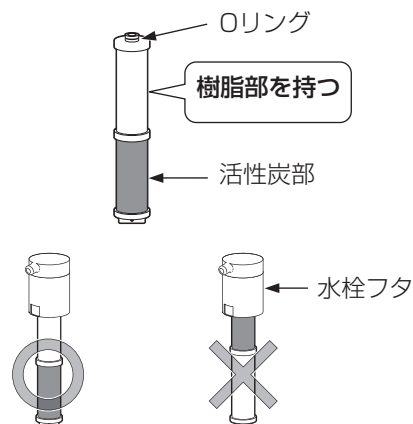
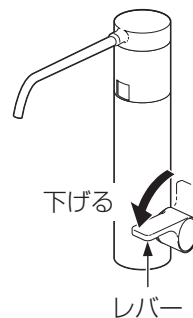
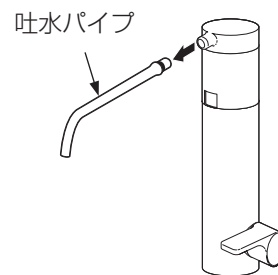
きれいな水を使用していただくために

- 流量が多くなりすぎないように、レバーで調節してください。
  使い始めの流量の目安は180 mLのコップ1杯5秒程度です。
- カートリッジ交換後、ご使用になるときは約1分間水を流してからお使いください。
- 毎日の使い始めは、約10秒間水を流してからお使いください。
- 2日以上使用しなかったときは、約1分間水を流してからお使いください。
- 旅行などで長期間(目安：約1週間以上)ご使用にならない場合は、カートリッジを外し、清潔なビニール袋などに入れて、袋の空気を抜いて口を閉じてから冷蔵庫で凍らせないように保管してください。
- 1か月以上ご使用にならなかった場合はカートリッジの交換をおすすめします。
  (カートリッジ内の水が変質することがあります。)

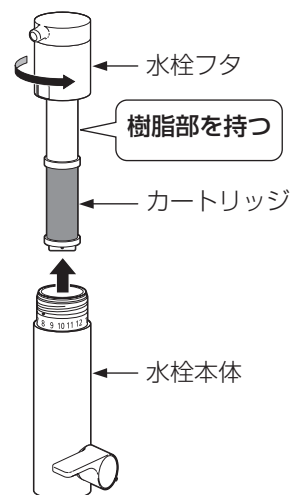
カートリッジを交換する

カートリッジの交換のしかた

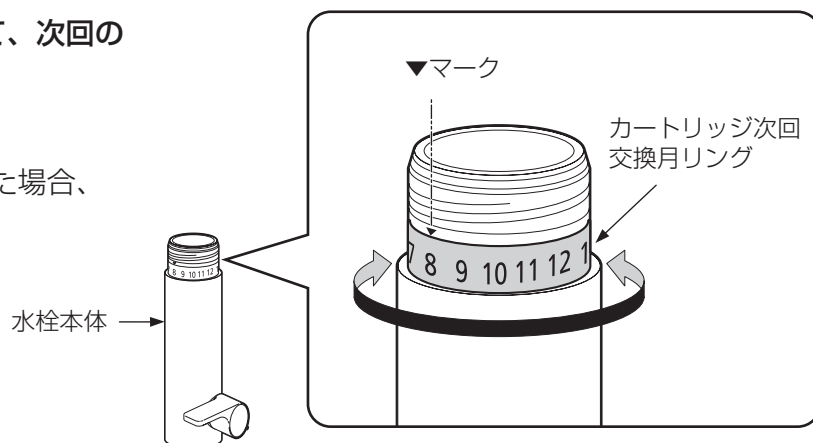
カートリッジ交換時の注意事項

- **カートリッジを交換する際は、必ず樹脂部を持ってください。**
  活性炭部は持たないでください。
  活性炭部に強い力や衝撃が加わると、折れたり、変形して性能が発揮されないおそれがあります。
  活性炭部が折れたり、変形したカートリッジは、使用しないでください。
- **カートリッジを逆向きに取り付けないでください。**
  浄水器としての機能が発揮できません。
  必ずOリング側を水栓フタに差し込んでください。
  （カートリッジが破損するおそれがあります。）
- **清潔な手で交換してください。**

1 **レバーを下げて、水が出ていないことを確認する**

2 **吐水パイプを取り外す**

3 **水栓フタを回して水栓本体から取り外す**
カートリッジが完全に外に出るまでまっすぐに引き出してください。

お願い

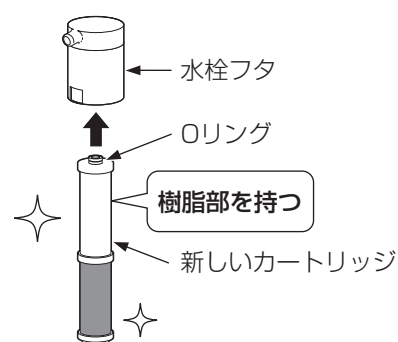
- **吐水パイプを持って水栓フタを回さないでください。**
  （吐水パイプ内の残り水が飛び散るおそれがあります。）
- **工具を使わないでください。**
  （きずや破損の原因になります。）

4 **カートリッジを外す**

5 カートリッジ次回交換月リングを回して、次回の交換月を▼マークに合わせる

1日に10 Lご使用の場合：約4か月後
1日に20 Lご使用の場合：約2か月後
(例：1日に10 Lご使用で4月に交換した場合、8月に合わせる)

6 新しいカートリッジを、向きに注意して水栓フタに確実に奥まで差し込む

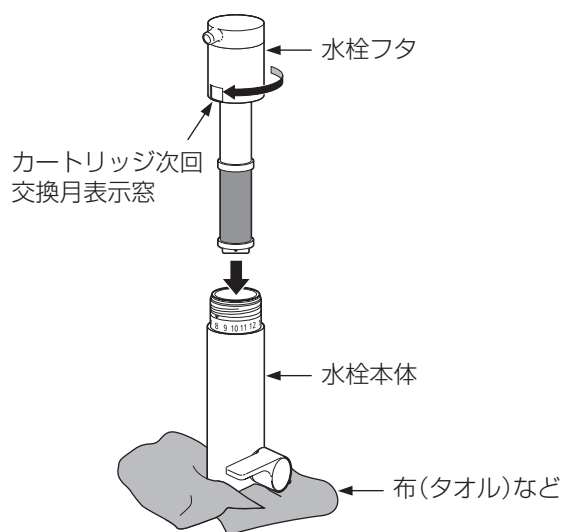
水栓フタ
Oリング
樹脂部を持つ
新しいカートリッジ

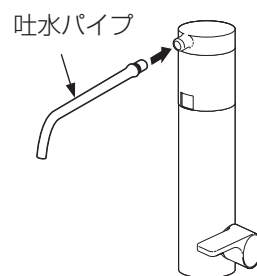
お願い

- **カートリッジは、必ずOリング側を水栓フタに差し込んでください。
（カートリッジが破損するおそれがあります。）**

7 水栓フタを回して水栓本体に取り付ける

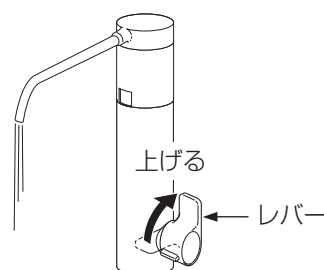
カートリッジ次回交換月表示窓が正面になるまで回してください。
水栓本体から水があふれ出る場合がありますので、布(タオル)などを水栓本体のまわりに敷くことをおすすめします。

お願い

- **水栓フタは止まるまでしっかりと回してください。**
- **吐水パイプを持って水栓フタを回さないでください。
（吐水パイプ破損の原因になることがあります。）**
- **工具を使わないでください。
（きずや破損の原因になります。）**

8 吐水パイプを取り付ける

しっかり奥まで差し込んでください。

9 レバーを上げて、約1分間水を出す

(カートリッジ内の空気を抜くために必要な作業です。)

水漏れのないことを確認してください。

凍結防止のしかた（凍結が予想される場合）

凍結を防ぐ

- 水栓が凍結した場合、部品が破損して止水栓接続部やレバー付近より水漏れするおそれがあり、部品または水栓本体の交換が必要となりますので、ご注意ください。
- 凍結による破損は、保証期間内でも有料修理になります。
- 長期間使用しない場合は、急な冷え込みに備えて、凍結予防を行ってください。

⚠警告

禁　止

■ **配管などの解氷のため解氷機を使用する場合、水栓や配管には絶対に通電しない**
水栓や配管が発熱し、火災ややけど、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

⚠注意

禁　止

■ **40 ℃より高温の湯をかけない**
水栓が破損してけがをするおそれがあります。

必ず守る

■ **寒冷地仕様の場合、配管と水栓金具の水抜き操作をする**
凍結破損して漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

一般地仕様の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

■凍結予防のしかた

- カートリッジを取り外したあと、水栓から少量の水（目安として1分間に180 mLのコップ1杯分程度）を出しておいてください。
- 配管部に布など保温効果のあるものを巻いておいてください。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しないときはカートリッジを取り外し、急な冷え込みにそなえて、凍結予防を行ってください。（カートリッジが凍ると十分な機能が発揮されなくなります。）
カートリッジの取り外しかたは、「カートリッジの交換のしかた」（10～11ページ）を参照してください。

寒冷地仕様の場合

■ 水抜きのしかた

1 **給水元に水抜き栓がある場合、元栓を閉めて配管の水抜き作業を行う**

2 **混合水栓側の取扱説明書に従い、混合水栓の水抜きを行う**

3 **レバーをいっぱいまで上げて、全開吐水状態にする**

4 **水が出ないことを確認して、水栓フタとカートリッジを外す**

5 **止水栓の水抜きコックを開ける**
水栓内の水が抜けることを確認してください。
水抜きコックから外に水は出ません。

6 **カートリッジを取り外し、清潔なビニール袋などに入れて凍結しない場所に保管する**
カートリッジの取り外しかたは、「カートリッジの交換のしかた」(10～11ページ)を参照してください。

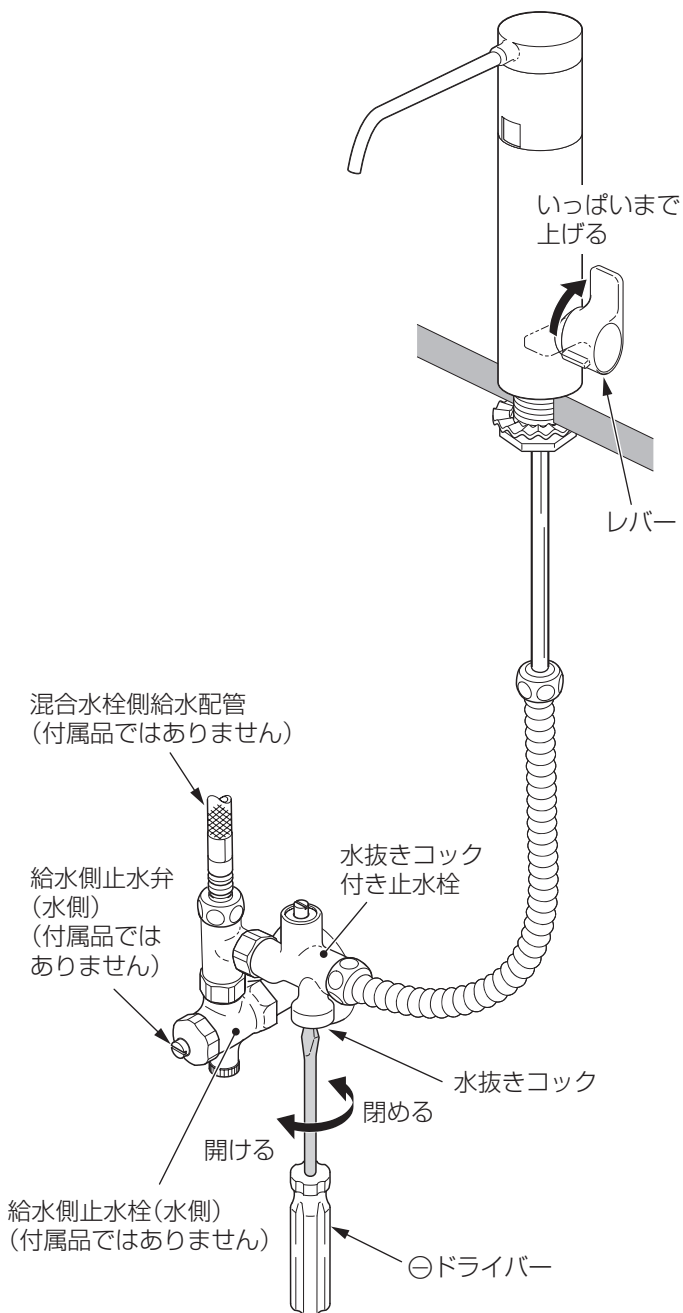
■ 通水再開のしかた

1 **上記の逆手順で操作し、通水する**

通水再開時の注意事項

- **必ず、止水栓の水抜きコックが閉まっていることを確認し、カートリッジを取り付けてください。**
- **レバーを下げて(水が出ない状態にして)から通水を再開してください。**

通水を再開しても水が出ない場合

- レバーを上げて(吐水状態にして)、しばらくお待ちください。これは、水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。異常ではありません。

お手入れ

水栓本体のおそうじ

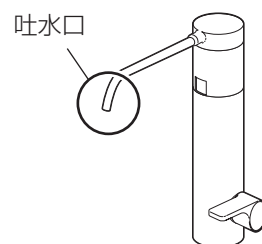
日常的に行う

柔らかいきれいな布に水を含ませ、かたく絞ってふいてください。
カートリッジ次回交換月表示窓やカートリッジ次回交換月リングも、水栓本体と同じようにお手入れしてください。

お手入れの注意事項

- **洗剤・クレンザー・シンナー・ベンジン・アルコール・灯油などを使わないでください。まちがって使用したときは、すぐ水ぶきをして、表面の洗剤などを取り除いてください。**
  （メッキ部のきず、メッキのはがれ、樹脂の割れ・変色・変形の原因）
- **研磨剤入り洗剤やナイロンたわし、金属製のブラシなどは使わないでください。**
  （きずの原因）

吐水口のおそうじ

吐水口は常に清潔な状態を保つように心がけて、綿棒などで汚れを取り除いてください。
※ 洗い水の跳ね返りが付着すると汚れや生活カビの原因になります。
使用するたびまたは定期的なお手入れをおすすめします。

止水栓による流量調節のしかた

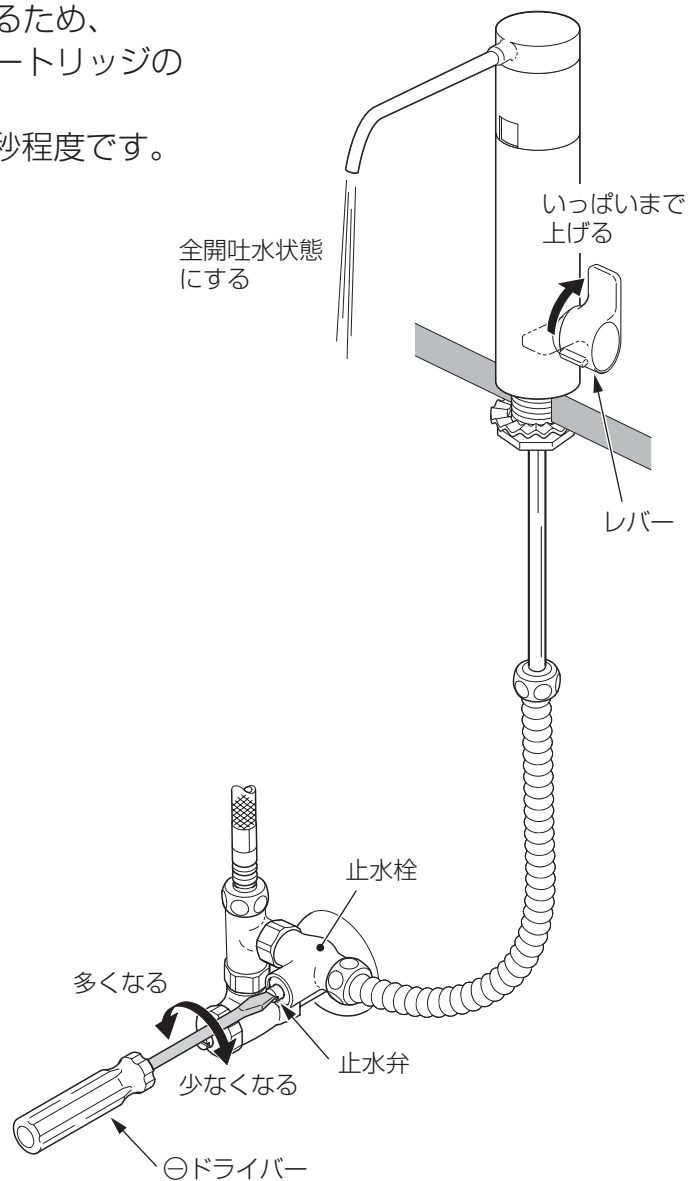
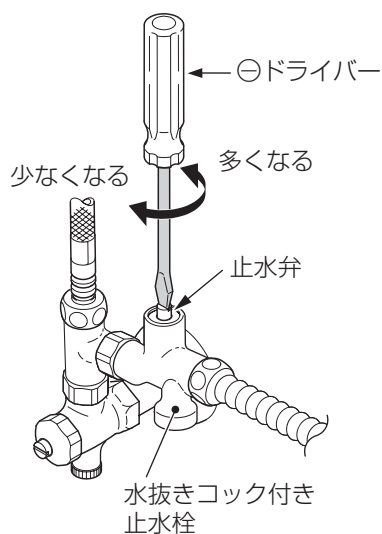
水圧が高い所で使用される場合は、流量が多くなるため、
浄水器としての性能を維持できなくなったり、カートリッジの
交換時期が早くなったりするおそれがあります。
浄水の流量の目安は、180 mL のコップ 1 杯 5 秒程度です。
（レバーでも流量調節できます。）

1 レバーをいっぱいまで上げて、全開吐水状態にする

2 止水栓の止水弁をまわし、流量を調節する
時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと流量が多くなります。

3 流量調節後は、レバーをいっぱいまで下げて、止水する

寒冷地仕様

- 寒冷地仕様の水抜きコック付き止水栓は、止水弁の位置が異なります。

故障かな？と思ったときには

万一故障かなと思われることがありましたら、修理依頼される前に次のことを調べてください。
なお、異常のときは、ご自分で分解修理は絶対しないで、お買い上げの販売店(取付設置店)に連絡してください。

症　状	原因と対応いただく内容	参照ページ
浄水のにおいやいやな味、濁りがとれない	● カートリッジの除去能力が低下しています。 ➡ カートリッジを交換してください。	10～11
浄水を容器に入れるとにおい(薬品臭)やいやな味がする	● 容器をよく洗いましたか？ ➡ 容器をよく洗ってください。 (浄水にわずかに残っている塩素が容器の汚れなどと反応して、においやいやな味がすることがあります。)	－
	● カートリッジの除去能力が低下しています。 ➡ カートリッジを交換してください。	10～11
吐水量が少ない、または出ない	● 水圧が低すぎませんか？ ➡ 止水弁を開けてください。	15
	● 止水栓を絞りすぎていませんか？ ➡ 止水弁を開けてください。	15
	● カートリッジを確実に取り付けていますか？ ➡ 確実に取り付けてください。	10～11
	● 吐水口にゴミなどがつまっていませんか？ ➡ 吐水口をおそうじしてください。	14
	● 吐水口は凍っていませんか？ ➡ 吐水口にぬるま湯をかけてください。	－
	● カートリッジの目詰まりなどで流量が低下しています。 ➡ 故障ではありません。カートリッジの交換時期が近づいています。	9
吐水が飛び散る	● 吐水口にゴミなどがつまっていませんか？ ➡ 吐水口をおそうじしてください。	14
浄水の水切れが悪い	● 水栓本体内に空気がたまっていませんか？ ➡ 水栓本体内の空気を抜いてください。 (カートリッジを外して通水したあと、再度カートリッジを取り付けて通水してください。)	10～11
	● カートリッジの目詰まりなどで流量が低下していませんか？ ➡ 故障ではありません。カートリッジの交換時期が近づいています。	9
吐水口から異物が出る	● 吐水口が汚れていませんか？ ➡ 吐水口をおそうじしてください。	14
吐水パイプの取付部から水が漏れる	● 吐水パイプを確実に取り付けていますか？ ➡ 吐水パイプを奥まで差し込んでください。	11
水栓フタと水栓本体のあいだから水が漏れる	● 水栓フタを確実に取り付けていますか？ ➡ 確実に取り付けてください。	11

●以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません**。

現　象	説　明	参照ページ
流量の減り方が早い（カートリッジの目詰まりが早い）	新築やリフォーム、受水槽・配管などの掃除や水道工事の際は、大量のさびやゴミが水道水中に混入する場合があるため、カートリッジを外した状態で水道水を流し、濁りがなくなってからカートリッジを取り付けてください。	9
	水圧が高い場合は流量が多くなるため、カートリッジの目詰まりが早くなることがあります。止水栓を絞っていただくか、レバーで流量を絞ってご使用ください。	15
	赤さびや微細なにごり成分が多い水道水の場合は、毎日の使い始めはしばらく水道水を流し、赤さびなどが出なくなってから浄水をご使用ください。	9
使いはじめにくらべて、しばらく使用すると、レバー操作が重く感じる	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。	–

●以下のような現象は、**修理が必要です**。

現　象	説　明
吐水パイプなど可動部分が固くて動きが悪い	可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。 放置すると故障の原因となりますので、修理を依頼してください。

水漏れをした場合の処置

1 **元栓および給水側止水栓を閉める**
（水漏れの確認は、19ページの「定期的な点検」の項目を参照してください。）

2 **ポンプを使用している場合は、ポンプを止める**

3 **そのあと、専門の業者に修理を依頼する**

よくあるご質問（Q&A）

Q

カートリッジを交換したいのですが、どのカートリッジが使用できるのですか？

カートリッジ品番TK-CK40C1（1本入）、TK-CK40C3（3本入）が使用できます。（21ページを参照してください。）

Q

浄水は、どのくらい日持ちするのですか？

常温では1日以内にお使いください。
浄水は、遊離残留塩素（殺菌剤）を除去されており、一般細菌が増えやすくなっています。
冷蔵庫で保存する場合でも、清潔な密閉容器に入れて２日以内にお使いください。

Q

長期間（目安：約1週間以上）使用しないときは、どうするのですか？

- カートリッジは本体から取りはずしてビニール袋に入れ、空気を抜いて口を閉じてから冷蔵庫で凍らせないように保管してください。
- 再使用するときは、カートリッジを取り付けたあと、約1分間通水し水漏れがないかを確認してください。
  1か月以上使用しない場合は、カートリッジ内の水が変質することがありますので、カートリッジの交換をおすすめします。

Q

鉛（溶解性鉛）は除去できないのですか？

除去できます。

Q

CAT（農薬）とは、どういうものですか？

2-クロロ-4, 6-ビス（エチルアミノ）-S-トリアジンの別名で、農薬の一種です。

Q

２ － MIB（カビ臭）とは、どういうものですか？

2－メチルイソボルネオールの略称で、水道水のカビ臭原因物質のひとつです。

点検・部品交換

安全・快適にご使用いただくために、定期的な点検および部品交換を行ってください。

定期的な点検

1か月に1回程度

⚠注意

必ず守る

■ **配管周り（キャビネット内、点検口内など）に水漏れやがたつきがないか確認する**

劣化・磨耗などで器具が破損し、けがをしたり、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ **水栓取付部のがたつきがないか確認する**

がたついたまま使用すると、配管に負担がかかり、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

■ **定期的に、吐水パイプを左右に回転させる**

回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また、無理に回そうとすると漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

点検・部品交換

定期的な部品交換

使用年数

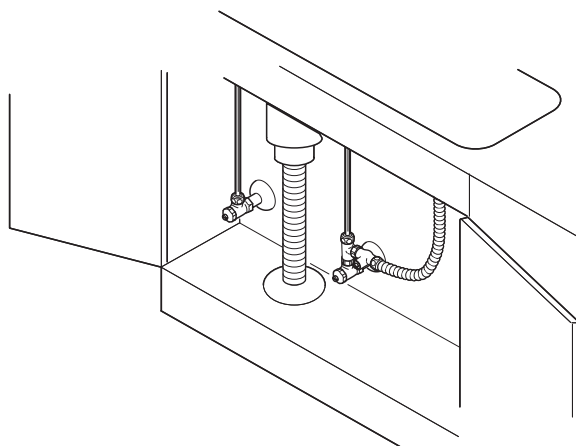
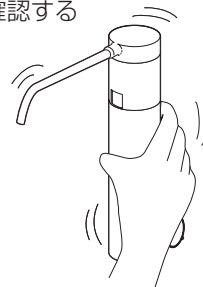
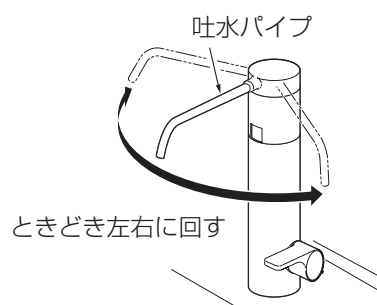
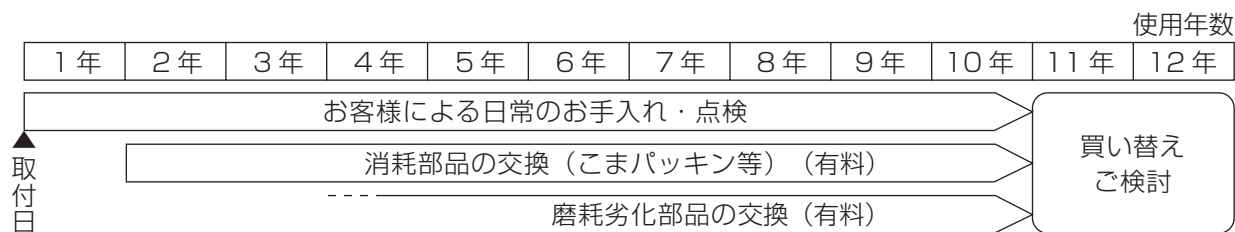
1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年

取付日

お客様による日常のお手入れ・点検

消耗部品の交換（こまパッキン等）（有料）

磨耗劣化部品の交換（有料）

買い替え
ご検討

部品の交換	部品が劣化すると水漏れなどの原因になりますので、交換が必要です。 ・磨耗劣化部品の例(水栓の種類によって異なります) **例)パッキンなど**

補修用性能部品の保有期間	この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後7年です。

その他の部品交換(消耗品のごあんない)

部品の磨耗に応じて

部品が磨耗劣化すると、水漏れなどの原因になりますので、交換が必要です。

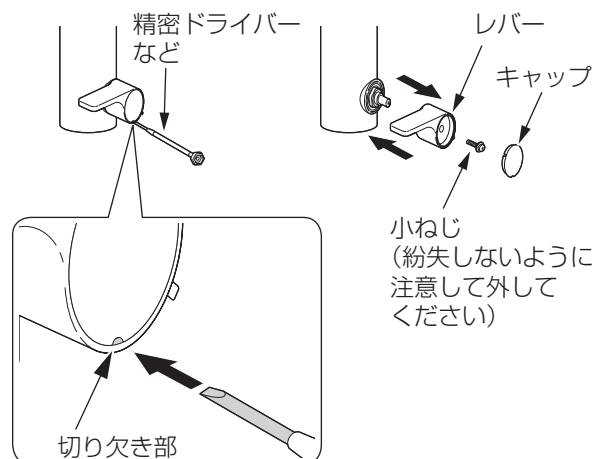
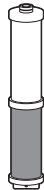
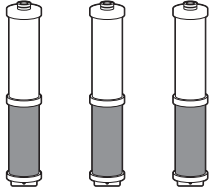
お買い上げの販売店（取付設置店）でお求めください。
ハイ・パーツショップでもお求めいただけます。(裏表紙参照)

	品番	品名	形状
①	TKCK30X0837	吐水パイプ(Oリング付き)	
②	TKCK30X3107	水栓フタ	
③	TKCK30S4087	レバー	
④	TKCK30S3107	キャップ	

■ レバー・キャップの交換について

まず、レバーを下げて、水が出ていないことを確認してから行ってください。

● キャップの取り外しは、精密ドライバーなどの先の細いものを切り欠き部にかけて、めっき表面を傷つけないように行ってください。
取り付けるときは、しっかりとはめ込んでください。

● レバーの抜き取り、取り付けは、必ずレバーを水平に保って行ってください。
(レバーが正しく取り付けられません。)

カートリッジのご購入方法

交換用カートリッジのお求めは、お買い求めの販売店（取付設置店）または「**ハイ・パーツショップ**」（裏表紙参照）にお問い合わせください。
右記 2 品番からお好きな方をお選びください。

● カートリッジをご購入の際は、同梱のチラシで「浄水器倶楽部」にご登録いただきますと各種特典が受けられます。
（登録費・入会金無料）

（価格は 2011 年 9 月現在のものです。）

部品名	交換用カートリッジ	
形　状		
品　番	TK-CK40C1	TK-CK40C3
入　数	1本	3本 （TK-CK40C1が3本入っています。）
希望小売価格	4,410円（税込）	11,865円（税込）

交換用カートリッジは販売店または「ハイ・パーツショップ」でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

http://club.panasonic.jp/mall/sense/

■ カートリッジの処分について

使用済みのカートリッジは、地域で定められた条例に従って廃棄してください。
（カートリッジケースの材質は ABS 樹脂です。ろ材の種類は 22 ページの「仕様」を参照してください。）

仕様

品番		TKCK30SSK	TKCK30SSKZ
材料の種類	水栓	黄銅・POM樹脂・ABS樹脂	
	カートリッジケース	ABS樹脂	
	接続管	ステンレス・黄銅	
ろ過流量		2 L/分（水圧100 kPa　20 ℃時）	
使用可能な最小動水圧		70 kPa	
本体使用可能水圧（動水圧）		70〜350 kPa	
使用可能配水管圧力（静水圧）		70〜750 kPa	
使用可能な最高水温		35 ℃	
浄水能力	遊離残留塩素	1 200 L（JIS S 3201試験による除去率80 %の値）	
	濁り	1 200 L（JIS S 3201試験によるろ過流量50 %の値）	
	CAT（農薬）	1 200 L（JIS S 3201試験による除去率80 %の値）	
	2−MIB（カビ臭）	1 200 L（JIS S 3201試験による除去率80 %の値）	
	溶解性鉛	1 200 L（JIS S 3201試験による除去率80 %の値）	
ろ材（カートリッジ）の取替（交換）時期の目安		約4か月（1日 10 L使用時）　**（注1）** 約2か月（1日 20 L使用時）　**（注1）**	
カートリッジ交換目安表示		カートリッジ次回交換月リングによる設定	
ろ材の種類		不織布・活性炭・中空糸膜	
除去できる物質		遊離残留塩素・濁り・CAT（農薬）・2-MIB（カビ臭）・溶解性鉛 鉄（微粒子状）・アルミニウム（中性）　**（注2）**	
除去できない物質		水中に溶け込んでいる鉄分・重金属類（銀・銅など）や塩分（海水）	
本体装着カートリッジ		TK-CK40C1	
水栓	形態	立水栓	
	取付穴	φ35 mm 〜 φ39 mm	
	吐水パイプ	回転式（150 °）	
	寸法	回転半径 180 mm × 高さ 240 mm	

※ 数値は水温20 ℃時の値です。
※ 硬水を軟水に変えることはできません。

（注1） ろ材（カートリッジ）の取替（交換）時期の目安は、除去対象物質･使用水量･水質･水圧により大幅に異なります。
（注2） 浄水器協会（JWPA）で定められた規格基準（JWPAS B基準 2007年度版）に従って試験した結果によるものです。（浄水能力を規定しているものではありません。）

Panasonic®

出張修理

浄水器（専用水栓型）保証書

※お客様	お名前　　　　　　　　　　　　　様 ご住所 電話番号
※販売店	取扱販売店名・住所・電話番号

※お引き渡し日	年　　月　　日
シリーズ・品番	TKCK30SSK TKCK30SSKZ
保証期間	お引き渡し日より　　2年間 （但し、カートリッジは除く）

ご販売店様へ　上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

本書はお引き渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご連絡ください。
   （ハ）この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）消耗品（パッキンなど）の取替えや修理、ストレーナのゴミ詰まりなどによる故障及び損傷
   （ハ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   （ニ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）などによる故障及び損傷
   （ホ）車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ヘ）仕上げのキズなどで、お引き渡し時に申し出がなかったもの
   （ト）瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
   （チ）維持管理の不備による汚れ、さび、給水管、配水管の詰まりなどの不具合
   （リ）施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する損傷や故障
   （ヌ）契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
   （ル）保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
   （ヲ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
   （ワ）本書のご提示がない場合
   （カ）保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
   （ヨ）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
6. お客様ご相談窓口は裏表紙をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及び安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

パナソニック電工株式会社　水廻りシステム事業部
〒571－8686 大阪府門真市大字門真1048番地　TEL（代表）06－6908－1131

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名
電話
お引き渡し日　　年　月　日

■保証書（23 ページ）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体 2 年間（但し、消耗品は除く）

■補修用性能部品の保有期間　7 年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後 7 年保有しています。

修理を依頼されるとき

■16 ～ 17 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番 ※品番記載位置は 6 ページをご覧ください。
③お引き渡し日
④異常の状況（できるだけ具体的に）

●**保証期間中は、**保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●**保証期間を過ぎているときは、**診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●**修理料金は次の内容で構成されています。**
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

商品の情報はホームページでご確認ください。　パナソニック電工　検索　http://www.panasonic-denko.co.jp

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

■ハイ・パーツショップ（一般のお客様用）

ナビダイヤル 0570-081-802（ハイ パーツ）
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間】月～金 / 9:00～19:00
土・日・祝日 / 9:00～17:00

●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1224　東　京 03-5392-7189 ㉄

●ホームページ　ハイ・パーツショップ　検索
http://www.sumu2.com/shop/parts/

お客様ご相談窓口のご案内

修理のご用命は

■パナソニック電工 **修理ご相談センター**

ナビダイヤル 0570-081-365（ハイ 365日）
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間】365 日 / 9:00～20:00

●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1090
札　幌 011-261-6401 ㉄　名古屋 052-551-7900 ㉄
東　京 03-5392-7190 ㉄　福　岡 092-622-0531 ㉄

商品のお問い合わせは

■パナソニック **お客様ご相談センター**

フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。
【受付時間】365日 / 9:00～20:00

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187

●FAX ………… フリーダイヤル 0120-878-236

※ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。　※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。
※㉄印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびパナソニック電工株式会社ならびにパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社はお客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック電工株式会社　水廻りシステム事業部
〒571－8686 大阪府門真市大字門真1048番地

ZGS0TKCK30SSK0Z　F0711NK0